

## (例) 新潟市一環境に優しい企業を目指して挑戦！

〇〇〇〇株式会社 新潟営業所 (〇〇業)

### 1.リデュース



#### 【プラスチックの削減】

イベント実施する際、使い捨てのカップの提供をなくし、何回も使用ができる独自のカップを導入しました。昨年開催したイベントよりも〇〇〇kgのプラごみ削減になりました。



#### 【ペーパーレス会議の実施】

紙資料は使わず、共有モニターで資料を共有します。この制度にかわったことで、紙の使用量が昨年より〇〇〇削減されました。

#### 【紙回覧の廃止】

今まで紙を使って回覧をしていましたが、Chatworkを使用して共有するようになりました。紙の削減につながるだけでなく、早急に共有されるようになりました。



### 2.リユース



#### 【リユースコーナー】

余剰となった事務用品をリユースして、無駄な廃棄、新規購入を抑制します。



#### 【通い箱の導入】

A社からB社へ送る荷物において、いままで段ボールを使用していましたが、何回も使える箱を購入し、ごみの削減につながりました。



#### 【お忘れ傘のリユース】

お客様の忘れてしまう傘は年間約1000本。期間が過ぎた後、全てごみとして処分していましたが、令和3年度から「シェアできる傘」としてお客様へ貸出しています。



### 4.SDG s の取り組み

〇〇〇株式会社では、ゴール7、ゴール14を目指しています。2020年にSDG s 宣言をし、その宣言を基に取り組んでいます。



エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

会社の屋上に太陽光発電を設置し、再生可能エネルギーへ転換しています。



海の豊かさを  
守ろう

年に2回、海ごみのクリーン活動を行っています。浜辺にあるごみが海に流れてしまう前に回収することで、海環境を守るうえに、社員の環境意識を高めます。



この日集まった浜辺のごみは  
**約1トン!**  
●●株式会社はこれからも地球環境のことを考え、アクションしていきます!



### 3.リサイクル



#### 【食品廃棄物のリサイクル】

自社で調理する際にでる生ごみを、堆肥化してリサイクルしています。その堆肥は農家さんへ販売され、つくられた野菜をまた調理の際に使用することで、循環される仕組みとなっています。

堆肥は、農家さんの間で「栄養のあるいい堆肥で野菜作りに適している」と、好評を得ています!

